

## 地域密着型通所介護 運営推進会議 議事録

**会議名称** : 第 13 回(通算回数)【令和 4 年度 第 1 回】 運営推進会議  
 定例  臨時  その他 ( )  
**事業者名** : 社会福祉法人 優輝会  
**事業所名** : 恵珠苑 指定通所介護事業所Ⅱ  
**サービス種類** : 地域密着型通所介護  
**会議開催日時** : 令和 4 年 9 月 1 4 日 (水) 14:00~15:00

**会議開催場所** : 特別養護老人ホーム 恵珠苑本館 地域交流室

### 《運営推進会議出席者》

構成区分	職種等	氏名
利用者の家族		山崎 ゆみ様
地域住民の代表	田上中部自治会長	草野 幸治様
知見を有する者	民生委員	岩永 則子様
長崎市職員	長崎市中心総合事務所 地域福祉課 健康支援3係	横山 夏美様

### 《事業者出席者》

管理者兼生活相談員	太田 剛介
介護職員兼生活相談員	熊 あかね
特別養護老人ホーム恵珠苑 施設長	蒔本 志津子

### 【会議内容】

1. 利用者数、活動状況等の報告(項目①~⑩)
2. 新型コロナウイルス対策について(項目⑪)
3. 今後の課題(項目⑫)
4. スライドショーによる活動紹介
5. 事業所評価について
6. ご意見・ご要望
7. 次回運営推進会議開催

令和4年3月15日(水) 14:00~

恵珠苑本館 地域交流室にて

## ①恵珠苑Ⅱの概要

○利用定員：10名

○ご利用対象者：要支援1・2、要介護1～5、事業対象者

○営業日：月曜日～土曜日（祝祭日も営業）

○休業日：日曜日、8月15日（お盆）

12月30日～翌1月3日（年末年始）

○提供時間：午前9：00～午後5：00

○事業実施地域：長崎市（旧三和町・旧野母崎町・旧伊王島町・旧高島町  
旧香焼町・旧外海町・旧琴海町を除く）

## ②利用状況

### ○介護給付

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
登録者数	20	19	19	20	18	18	19
実利用者数	19	19	19	19	17	17	18
平均利用者数	7.9	7.7	7.7	7.9	7.4	6.5	7.5
平均介護度	1.5	1.4	1.6	1.7	1.5	1.5	1.5
平均年齢	85.3	85.5	86.0	85.3	85.9	86.1	86
新規利用者数	2	1	0	1	0	0	4
利用中止者数	1	2	0	0	2	0	5

### ○総合事業

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
登録者数	3	3	3	4	4	4	3.5
実利用者数	3	3	3	4	4	4	3.5
平均利用者数	0.6	0.7	0.8	0.9	0.8	0.9	0.8
平均介護度	1.5	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7
平均年齢	88.3	88.3	88.3	87.8	87.8	87.8	88
新規利用者数	0	0	0	1	0	0	1
利用中止者数	0	0	0	0	0	0	0

### ○地域ごとの利用者数

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
田上	介護	5	5	5	5	5	5	5
	総合	1	1	1	1	1	1	1
茂木	介護	5	4	4	4	4	4	4.17
	総合	0	0	0	1	1	1	0.5
北浦	介護	0	0	0	0	0	0	0
	総合	1	1	1	1	1	1	1
上小島	介護	2	2	2	2	2	2	2
	総合	0	0	0	0	0	0	0
愛宕	介護	2	2	2	2	2	2	2
	総合	0	0	0	0	0	0	0

桜木	介護	1	1	1	0	0	0	0.5
	総合	0	0	0	0	0	0	0
南が丘	介護	1	1	1	1	0	0	0.67
	総合	0	0	0	0	0	0	0
西小島	介護	0	1	1	2	2	2	1.33
	総合	0	0	0	0	0	0	0
八景	介護	1	1	1	1	1	1	1
	総合	0	0	0	0	0	0	0
八つ尾	介護	0	0	0	0	0	0	0
	総合	1	1	1	1	1	1	1
宮摺	介護	1	1	1	1	1	1	1
	総合	0	0	0	0	0	0	0
弥生	介護	1	1	1	1	1	1	1
	総合	0	0	0	0	0	0	0
実利用者 数合計	介護	19	19	19	19	18	18	18.7
	総合	3	3	3	4	4	4	3.5

### ③年間行事開催実績

	外出行事・苑内行事	おやつ作り・創作活動
3月	香焼チューリップ見物	おやつ作り フレンチトースト 林檎のコンポート 餃子の皮ピザ
4月	稲佐山つつじドライブ	コースター作り
5月	こいのぼり作り	おやつ作り チュロス 甘夏寒天ゼリー 白玉団子
6月	あじさいドライブ いきがい作品展	七夕飾り作り
7月	恐竜博物館見学ドライブ	運動会応援グッズ作成
8月	納涼週間	おやつ作り かき氷 フルーツポンチ 刺しゅう糸でストラップ作り

※外出する行事につきましては、新型コロナウイルス感染予防の観点から、密にならないことを確認した上で、車中からの見物や散歩などを判断しました。

また1回あたりの参加者も減らし、車中の換気を行い、出来る限り「密」にならないようにして行いました。

#### ④ヒヤリハット報告

	転倒・転落保護	徘徊	異食・誤飲	その他	合計
3月	1	0	0	0	1
4月	2	0	0	1	3
5月	1	0	0	0	1
6月	1	0	0	0	1
7月	0	0	0	2	2
8月	0	0	0	0	0
合計	5	0	0	3	8

#### ⑤事故報告

令和4年5月18日

帰りの送迎時の乗車の際に踏み外し立膝になる。ご自宅到着時、右膝をひねったと訴えあったが、歩行可能だったため様子を見てもらう。翌日右足が痛くて動けないので病院に連れていきますとご家族から連絡あり。救急車にて井上病院受診、レントゲンにて骨折の疑いで入院。後日MRIにより右大腿部と頸部の骨折と診断。

#### ⑥避難訓練：年に2回（3月・9月）、実施しています。

毎回必ずご利用者と共に、外へ避難しています。

前回は、9月7日(水)に行いました。

次回は、3月20日(月)を予定しています。

よかったらご参加ください。

#### ⑦苑内研修実績 ※eラーニングにて行っています。

日付	研修内容
3月	メンタルヘルスケア
4月	倫理及び法令遵守の知識 高齢者サービスの接遇 介護保険・通所介護について(講義形式)
5月	チームケアを実現する 感染症・食中毒の予防とまん延防止
6月	高齢者・老化の理解 機能訓練の取り組みについて(講義形式)
7月	プライバシーの保護の取組み 食事ケアと食事介助 緊急時の対応
8月	認知症ケア 口腔ケア マニュアルの必要性・見直し及び検討について(講義形式)

#### ⑧苑外研修等参加実績

上半期に外部研修の参加はありませんが、苑内研修時間が昨年1か月平均65分だったところを、今年度は1か月平均108分と昨年より平均40分以上多く実施し、内容を充実させています。

## ⑨地域行事参加実績

新型コロナ対策の為、地域行事の開催が中止や縮小となったため、参加できませんでした。

## ⑩今後の年間行事・苑内研修予定

	外出行事・苑内行事	苑内研修
9月	敬老週間	10月の創作活動の作り方講座
10月	紅白対抗運動会 芋掘り	認知症について
11月	コスモスピクニック 文化祭	12月の創作活動の作り方講座
12月	忘年会週間	アンケート内容の確認 干支の置物の作り方講座
1月	野母崎水仙ドライブ	アンケート集計結果報告 2月の創作活動の作り方講座
2月	ランタンフェスティバル上映会	4月創作活動の作り方講座

## ⑪現在の新型コロナウイルス対策

### ○送迎時

- ・送迎車に乗る前に体温測定、アルコールによる手指消毒
- ・車内の外気導入や窓を開けての換気
- ・最低限の会話

### ○苑内

- ・全利用者・職員のマスクの徹底
- ・来苑時、食事前、おやつ前等の手洗い・消毒の徹底
- ・卓上パーテーションの設置
- ・1日3回（朝昼夕）以上の消毒作業（手すり・イス・机・スイッチ等）
- ・季節問わず、常時換気の実施
- ・空気清浄機（プラズマクラスターNEXT）の設置
- ・静かな食事
- ・職員とご利用者の食事場所の分離
- ・手洗いの仕方講座の開催
- ・感染の状況把握の資料として、毎日座席表を作成。

### ○外出行事時

- ・少人数でのドライブ実施(定員の4分の3までの乗車)
- ・車内の外気導入や窓を開けての換気
- ・最低限の会話

※太字部分が上半期の変更・追加点です。

## ⑫今後の課題

この半年については、利用者の実数は増えていないものの、一人当たりの利用日数が多い分、平均利用者数は大きく減ってはいません。ただ、8月につきましては、新型コロナの陽性者が3名出た為、8月27日(木)28日(金)29日(土)を縮小営業という形で行い、コロナ関連のみで延べ30名の欠席となりました。その際、陽性となった方が利用回数の多い方だったため、欠席となる回数も多く、経営としても不安定になってしまった為、実数を増やす必要があります。そのため、実数を増やせるよう今後も継続して各居宅介護支援事業所に空席案内を送付していきます。

利用中止者についてはグループホーム入所やロングショートステイによるものが多かったです。

現在の問題点としては、地震や台風といった災害時、新型コロナ陽性者が発生した際のBCP(業務継続計画)が完成しておらず、緊急時の対応が都度都度となってしまっています。今後、一貫した対応を実施するためにも、これまでの経験を基にして、早急にBCPを作成しているところです。

## ○質疑応答

・自治会でコミュニティ作りを進めていく予定だが、びわの園等の施設とのネットワークなどはありますか？

⇒デイⅡとしては、ケアマネを通じ、お互いの施設の状況は伝わってきたり、個人的につながっている人はいるが、ネットワークとしては特にありません。

・なごみクラブを田上の民生委員を中心に実施しているが、恵珠苑・包括には車出しや地域交流室の開放など、協力してもらって大変助かっている。しかし、ここ数回コロナで開催できていないため、再開しても来てくれなくなる心配があるので、参加者にハガキを送り、ハガキに脳トレの問題を載せておき、今後來る時までの宿題にしている。敬老会も中止になったため、祝い饅頭を渡す為、訪問してまわる予定をしている。

⇒恵珠苑主催のかたろう会が開催できていないため、今後、なごみクラブの方にも顔を出すようにしていきたいと思います。

・地域の資源とは何でしょうか？

⇒なごみクラブや公民館なども資源となります。なごみクラブにとって恵珠苑は地域の資源となりますが、デイⅡや地域にとっては、なごみクラブが地域の資源となります。